

北海道の夏播き緑肥の決定版!!

● まめたろう ●



まめたろうの根粒菌

特 性

- 夏播きで極多収なマメ科緑肥で、小麦の後作に最適です。
- エンバクとの混播で、より多くの有機物が確保できます。
- 根粒菌が窒素を固定し、土壌を肥沃化します。
- 炭素率(C/N比)が低いため分解が早く、翌年より多くの肥料が減肥できます。

栽培方法

- 播種量
 - ・ まめたろう単播：5 kg/10 a
 - ・ 混播：まめたろう 5 kg/10 a
エンバク 3～5 kg/10 a
- 施肥量
窒素—リン酸—カリ=2—5—5 kg/10 a
を目安。
麦をすき込む場合、窒素は5 kg/10 a。
- 播種後、覆土・鎮圧を必ず行う。
- 8月中旬以降に播種する場合はエンバク：「とちゆたか」との混播をお勧めします。



雪印種苗株式会社

〒062 札幌市豊平区美園2条1丁目2番1号

☎(011)831-1161 FAX(011)820-2582